

山口県広報誌

ふれあい山口

vol.227

Yamaguchi Prefecture Public Relations magazine
2022 February

2



特集1

みんなで始めよう！エコ活動

特集2

地域の居場所 子ども食堂

みんなで始めよう! エコ活動

特集1

近年、地球温暖化による気候変動、食品ロスや海洋ごみの増大などが社会的に大きな問題となっています。県では、こうした問題に対して、一人一人の身近なところからの取り組みを促進するため、「ぶちエコやまぐち」を合言葉にエコにつながるさまざまな行動の実践を呼び掛けています。皆さんも、地球にもお財布にも優しいエコな取り組みを、楽しく実践してみませんか。

二酸化炭素(CO₂)を減らそう!

地球温暖化の主な原因となっているCO₂を削減するため、県では「ぶちエコやまぐち～CO₂削減県民運動～」を推進しています。

家庭で楽しくエコが実践できるコンテンツが盛りだくさん!



『ぶちエコアプリ』配信中!

暮らしの中で楽しみながらエコが実践できるスマートフォン用アプリを開発しました。日常生活に伴うCO₂排出量が分かるほか、省エネ・節電などのエコ行動を学習・実践するとポイントがたまり、特典を受けられます。

電気やガスなどの使用による、家庭でのCO₂排出量を見える化!

エコ行動のチェックやクイズへの挑戦など、アプリ内のコンテンツを通じてさまざまなエコ行動を学び、実践!

エコ行動の実践で「ぶちエコポイント」がどんどんたまる!

やまぐち省エネ・エコポイント キャンペーン実施中!! 3月6日(日)まで

アプリ内でぶちエコポイントをためて、ポイント抽選に挑戦しよう! 協賛スーパーで使えるポイントカードのポイントや商品券が当たるチャンス!

協賛スーパー(やまぐち省エネ・エコポイント協議会)

- ・(株)イズミ
- ・生活協同組合コープやまぐち
- ・(株)フジ
- ・マルキューグループ



アプリ・キャンペーンの詳細 情報やダウンロードはこちら!

ダウンロード無料 ※通信費除く

Mac App Store からダウンロード

Google Play で手に入れよう

ぶちエコアプリ

検索

近場の移動は、徒歩や自転車の利用など、ノーマイカーにも取り組もう!



冬の『ぶちエコ』な取り組みを実践しよう!

小まめなスイッチOFF
ライトダウン
不要な電気の消灯に努めましょう。

ふんわりアクセルスタート
エコドライブ
優しいアクセル操作を心掛けましょう。

室内温度は20℃を目安に
ウォームビズ
重ね着やひざ掛けなどで暖かくして、暖房の温度を適切な温度に設定しましょう。

食品ロスを減らそう!

食品ロスとはまだ食べられるのに捨てられてしまう食品のことです。山口県では年間約6万トンの食品ロスが発生しています(令和元年度)。県民一人当たり換算すると、お茶碗1杯分(約124グラム)の食品が毎日捨てられていることとなります。

[食品ロスの要因]



料理の食べ残し



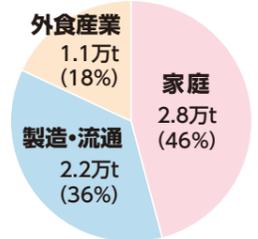
調理時の過剰除去
(皮のむき過ぎなど)



規格外食品や過剰
在庫品などの廃棄

山口県の食品ロス

家庭から出る食品
ロスが半分近く!



【上段:食品ロス量、下段:割合】
(環境省令和元年度推計値から試算)

食品ロスやごみ削減のために始めませんか?!

やまぐち3きっちよる運動に取り組もう!

県では、食品ロスやごみ削減の取り組みとして、料理の食べきり、食材の使いきり、生ごみの水きりの3つからなる「やまぐち3きっちよる運動」を推進しています。

※YouTubeでレノファ山口FC・吉本興業株式会社と連携した「やまぐち3きっちよる運動」の啓発動画を公開しています。



食べきっちよる

料理の食べきり

- 料理は残さず食べる
- 食べきれないときは、冷蔵・冷凍して保存
- 外食時はやまぐち食べきり協力店^{※1}を利用する

家庭や外食での食べ残しを減らしましょう

使いきっちよる

食材の使いきり

- 買い物時には必要なものだけを買う
- 食材は正しく保存する
- 余ったおかずもアレンジして使いきる

食材は必要な分だけ買い、無駄なく活用しましょう

水きっちよる

生ごみの水きり

- ごみはできるだけぬらさない
- 捨てる前にしっかり水をきる
- 乾燥させてごみに出す

生ごみの水分を減らして、ごみを削減しましょう

生ごみの約8割は水分です

※1) 食べきりメニューの提示等、食品ロスの削減に取り組んでいる飲食店、旅館・ホテルなど

フードバンク活動にご協力ください ~「もったいない」を「ありがとう」へ~

フードバンク活動とは、未利用食品を集めて必要な施設や人に届ける、食品ロスの削減にもつながる取り組みです。県内のスーパー等に設置されているフードバンクポストや、イベント会場などで行われるフードドライブ^{※2}に食品を持ち寄ることで寄贈できます。

※2) 家庭で余っている食べ物を持ち寄り、福祉団体やフードバンクなどに寄付する活動

ポストに寄贈可能な食品 (缶詰、お菓子、乾物・麺類、食用油など)

- 常温保存が可能
- 賞味期限が1カ月以上ある
- 未開封



フードバンク
ポストの設置
場所は



※お酒や生鮮食品は寄贈できません。

お問い合わせ先

県環境政策課 ☎083(933)3030 県廃棄物・リサイクル対策課 ☎083(933)2992

地域の居場所 子ども食堂

特集2



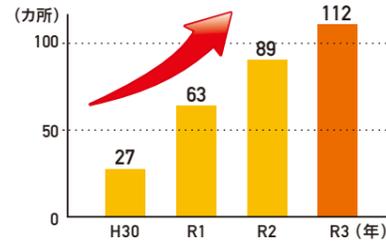
子ども食堂は、無料または低額で食事を提供しており、子どもから大人まで誰でも利用することができます。県では子ども食堂が子どもや地域の人たちにとってより身近な場所となるように、子ども食堂の普及・定着に向けた取り組みを進めています。

山口県内の子ども食堂は年々増加しています

子ども食堂は、現在県内に112カ所開設されており、平成30年のおよそ4倍となりました(令和3年11月時点)。

県では、これからもより多くの子どもや地域の人たちが利用できるように子ども食堂の開設を支援していきます。

子ども食堂の数の推移



子ども食堂って どんなところ?

食事の提供を通じて、さまざまな家庭環境にある子どもたちの多様な学びや体験の場となるほか、地域での見守り機能を果たすなど、家庭や学校に次ぐ第三の居場所としての役割を果たしています。



- みんなで一緒に食事することで、一人きりでの食事をなくす
- 誰でも利用することができるため、子どもから高齢者まで多世代の交流が可能
- 子どもの見守りを行うことで、虐待の予防につなげる
- 学習支援や季節の行事を行っているところもあり、さまざまな学びや体験が可能

コロナ禍でも活動中!子ども食堂

感染症対策を実施しながら、地域の人たちに安心して利用してもらえるよう、さまざまなかたちで活動しています。

地域の交流拠点として、その役割はますます注目されています。

県内の子ども食堂の開設場所や活動状況は山口県子ども食堂支援センターのホームページをご覧ください ▶



密を避け、少人数での会食を実施



お弁当の手渡し



希望者にパンなどの食料品を宅配



子ども食堂の開設・運営をサポート!

詳しい情報や支援内容は
こちらから ▶



相談窓口の設置

山口県子ども食堂支援センターに相談窓口を設置しており、開設・運営に関するさまざまな相談を受け付けています。県内で子ども食堂の運営に携わるコーディネーターが二人三脚で支援します。



子ども食堂の開設など経費の助成

やまぐち子ども・子育て応援ファンドを通じて、立ち上げに必要な経費や、新型コロナウイルス感染症対策に係る経費を助成しています。



子ども食堂開設セミナーの開催

子ども食堂を始めたい方、応援したい方など子どもの居場所づくりに興味・関心のある方を対象に、子ども食堂の概要から支援制度まで説明します。セミナーでは、子ども食堂を運営している人と活動状況について情報交換もできます。



山口県子ども食堂開設サポートブック

子ども食堂を開設するための企画から準備、開催当日までの流れをわかりやすく掲載しています。また、衛生管理のチェックポイントや相談先リストなど、さまざまなお役立ち情報を紹介しています。



統括コーディネーター
すげやま みわ
杉山美羽さん

「誰でも開設できるの?」「食中毒を出さないようにするにはどうしたらいいの?」など、いろいろな相談があります。県にはさまざまな支援制度があり、安心して活動することができます。子どもの居場所を作りたい仲間が3人集まったら、ぜひご相談ください。お待ちしております。

【相談窓口】山口県子ども食堂支援センター ☎080(6338)1187

ボランティアを募集しています!

子ども食堂では、一緒に活動するボランティアの方を募集しています。興味のある方は山口県子ども食堂支援センターへお気軽にお問い合わせください。



子どもたちが笑顔で「おいしい」と言ってくれるのが一番です。やりがいを感じています。



子どもたちや地域のいろいろな世代の方と関わる貴重な機会になります。



子どもと一緒に宿題をしたり、地域の他の人たちの作業で会話をしたりして、楽しいです。

お問い合わせ先

県子ども家庭課 ☎083(933)2634



お知らせ

1 成年年齢引き下げに伴う消費者トラブルにご注意ください

令和4年4月1日から成年年齢が18歳に引き下げられます。それに伴い、18歳・19歳の方は成人となり、親の同意がなくても、一人でさまざまな契約ができるようになります。一方で、未成年者であることを理由に契約を取り消すことができなくなるため、消費者被害に遭うリスクが高くなります。

若者が遭いやすい消費者トラブルの事例や対処法などを紹介する「知っちょる!?消費者トラブルまなべるサイト」を公開していますので、ぜひご覧ください。

【問】県消費生活センター
☎083(924)0999(相談専用)
県民生活課
☎083(924)2421

「知っちょる!?消費者トラブルまなべるサイト」
はこちら▶

2 子育てに役立つアプリ「母子モ」をご利用ください

子育て支援・母子手帳アプリ「母子モ」では、県からの子育て支援情報をいち早く配信しており、いつでも見ることができます。

また、妊娠中の健康記録や子どもの成長グラフの表示、成長に合わせた専門家からのアドバイスも受けることができます。

助成制度や相談会などの情報も配信されますので、子育て世代の方は、ぜひ「母子モ」をご利用ください。

■アプリ利用料 無料
※お住まいの市町が「母子モ」を導入している場合は、市町からの情報も別途配信されます。

【問】県子ども政策課
☎083(933)2754
「母子モ」のダウンロードはこちら▶

3 県・市町中小企業勤労者小口資金をご利用ください

県内にお住まいで、同一の中小企業に1年以上勤務されている方に、大学

教育資金や、育児・介護休業資金などを貸し付けます。

■貸付限度額 300万円
■償還期間 10年以内
(うち在学中の4年以内は据え置き可)
■貸付利率 年1.61%(別に保証料が必要)

【問】県労働政策課
☎083(933)3210
【問】【申】中国労働金庫各支店・ローンセンター

4 還付金詐欺にご注意ください

還付金詐欺とは、犯人が市役所職員等をかたり、「介護保険料の払い戻しがあるため、ATMで手続きをください」などと電話をして、ATMでその操作をさせることであなたの預貯金を犯人に送金させる手口です。

ATMを操作して、還付金が振り込まれることは絶対にありません。

不審な電話があれば、警察への通報をお願いします。

【問】県警察本部生活安全企画課
☎083(933)0110(代表)

5 山口県くじら文化“みんなで”応援サイト「ホ エールズ」

鯨肉の消費拡大や捕鯨への理解促進を図るため、鯨に関する情報サイト「ホ エールズ」を開設しています。

このサイトでは山口県の捕鯨の歴史・文化、鯨肉の特徴、家庭でできる鯨料理、鯨料理のある飲食店、鯨に関するイベントなどの情報を掲載していますので、ぜひご活用ください。

【問】県水産振興課
☎083(933)3540
「ホ エールズ」はこちら▶



募集

6 食の安心モニターを募集します

日常の買い物の中で、食品表示などをチェックする「食の安心モニター」を募集します。

■応募資格 県内にお住まいの18歳以上の方
■任期 委嘱日～翌年3月31日
■募集人員 40人
■募集期間 3月10日(木)～4月6日(水)(必着)

【問】県生活衛生課
☎083(933)2974
【問】【申】各市町の消費者行政担当課

7 消防団員を募集しています

消防団には、会社員や自営業者、主婦、学生など、さまざまな方が入団しており、女性や学生も火災予防や応急手当ての普及啓発活動などで活躍しています。

皆さんも消防団に入団し、地域の安心・安全に貢献してみませんか。

【問】各市町の消防団担当課
各消防本部(局)の消防団担当課
県消防保安課 ☎083(933)2399



県立施設ガイド

※新型コロナウイルス感染症の影響により、開催時期の延期、または中止となる場合があります。最新情報については、イベント開催施設のホームページをご確認ください。

イベント	施設	期間	料金・お問い合わせ先
ミネアポリス美術館 日本絵画の名品	山口県立美術館(山口市)	3月1日(火)～4月17日(日) (3月14日、28日、4月11日は休館)	一般 1,500円(1,300円) 70歳以上・学生 1,300円(1,100円) ☎083(925)7788 ※()内は前売りおよびオンラインチケットの料金です。
シンフォニア岩国開館25周年記念 NHK交響楽団	シンフォニア岩国(岩国市)	3月14日(月) 19時開演 ※開演30分前に開場	全席指定 S席9,000円 A席7,000円 学生(25歳以下) S席4,500円 A席3,500円 B席1,500円 ☎0827(29)1600

広告

山口県の令和2年度



区分	2年度	元年度	対前年度
収入額 (A)	7,956	6,758	1,199
支出額 (B)	7,705	6,589	1,115
収入支出差引 (A)-(B)=(C)	252	169	83
翌年度繰越財源 (D)	79	80	△1
実質収支額 (C)-(D)	173	88	84

※各数値は億円未満を四捨五入しているため、計算結果が一致しない場合があります。

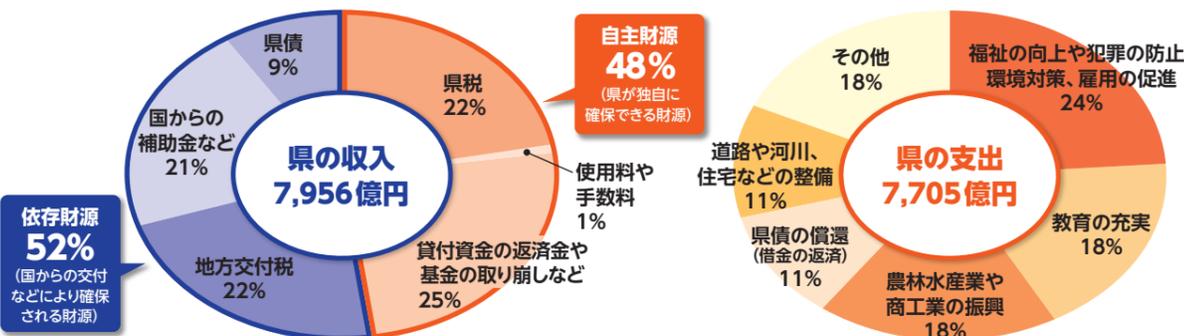
県の一般会計の決算額は、新型コロナウイルス感染症の対応などから、収入、支出ともに前年度を大きく上回りました。また、地方公共団体が黒字か赤字を示す実質収支額は173億円で黒字となりました。

収入の増加理由

新型コロナウイルス感染症の影響等から県税収入は減少したものの、国の交付金などにより収入は増加しました。

支出の増加理由

新型コロナウイルス感染症の対策関連事業を実施したことや、公共事業関係費が増加したことなどにより支出は増加しました。



決算についてのお問い合わせ先

県会計課 ☎083(933)3920



小林愛実(こばやし あいみ)さんに県文化特別褒賞を授与

宇部市出身の小林愛実さんが、世界で最も権威のあるピアノコンクールの一つ「ショパン国際ピアノ・コンクール」で本県出身者として初めて4位に入賞しました。この功績をたたえとともに、今後のさらなる活躍に期待して、山口県文化特別褒賞が授与されました。

小林さんは、幼少より才能あふれ、小学校時代には、本県のメダル栄光(文化賞)を3回(平成15年から17年)受賞されています。

世界的ピアニストとしてさらなる進化を続ける小林さんをこれからも応援しましょう。



Photographer Makoto Nakagawa



芸術文化において、国内外で権威がある榮譽を受けた県ゆかりの方に贈呈。平成24年(2012年)に芥川賞を受賞した田中慎弥さん以来2人目の受賞。

ぶちうまい「やまぐちブランド」を食べちゃろう!



風味豊かなふぐ刺し

「真ふぐおぼろ昆布刺し」

山口県で多く水揚げされている「真ふぐ」は、身が美しいあめ色で、ふぐの王様「とらふぐ」にも劣らないおいしさであることから、「ふぐの女王」ともいわれています。



今回紹介する「真ふぐおぼろ昆布刺し」は、この天然の活真ふぐの身をおぼろ昆布で締めた風味豊かなふぐ刺しです。山口県下関市で水揚げされた活真ふぐのみを使用しており、弾力性のある歯ごたえと鮮度の良さが自慢の商品です。

クイズ「発見やまぐち」



今回の特集1で紹介した「ぶち〇〇アプリ」。〇〇に入るのは次のうちどれでしょう。

- ア エト
- イ ドコ
- ウ エコ

プレゼント ・ミネアポリス美術館 日本絵画の名品)ペアチケット 5組
 ・やまぐちブランド「真ふぐおぼろ昆布刺し」 1人
 クイズの答え、希望の商品名、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌の感想を記入し、ご応募ください。【締め切り2月25日(金)必着】

【宛先】山口県広報広聴課「ふれあい山口2月号」係

▶はがき 〒753-8501 (住所不要)

▶FAX 083(933)2598

▶メール kohoshi@pref.yamaguchi.lg.jp

こちらからも
応募できます



※当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。11月号の正解「Qデジタル」本誌へのご意見、ご感想をお待ちしています。クイズ応募者およびご意見をお寄せいただいた方の個人情報は、山口県が責任を持って管理し、プレゼントの発送およびアンケートの集計以外には使用しません。

【県人口・世帯数】(令和3年12月1日現在) 人口/1,325,240人(対前月比1,255人減) 男/629,326人・女/695,914人 世帯数/597,120世帯

広告